

幼・小・中をつなぐ 12年間の学び

明日の準備・絵本の読み聞かせ

3歳児 主に親が行い、子どもに伝えて

4歳児 親と子で確かめ合い ながら行い

5歳児 できるだけ予どもだけで 行い後

【明日の準備】

ましょう。

いきましょう。

で親が確かめましょう。

【文字への興味・関心】

② 自分の名前

ロの手紙を伝えましょう。

① 絵本や物語に親しみましょう。

3歳児 どんな文字か知る。

4歳児 自分の名前が読める。

5歳児 首分の名前が書ける。

② 3歳児 3まで、4歳児 4まで、

① 明日の準備を楽しくするため、チェック

② 就寝前に、1日1冊は読み聞かせをしま

(数字の「3」までに〇〇できるかな等)

5歳児5までの物との対応

。 表などを作ってしましょ**う**。

③ 生活の中で時計の針を意識

③ 手紙ごっこを楽しむ。

【数への興味・関心】

③ 10まで数える。

させましょう。

【おすすめヒント】

しょう。

① 時計を意識する。

家庭学習(宿題・自主学習)の手引き

自分で計画を立てて、自分から学習することが大切です。毎日コツコツ続けましょう。



- ① 毎日読みましょう。
- ② 声に出して読んだり、お家の人と読んだりして、楽しく読みましょう。
- ③ いろいろな種類の本を読みましょう。

【国語】

- ①「、」「。」に 気を付けてはっきりと読みま
- ② 覚えるまで何度も読みましょう。

漢字

- ① 正しい書き順で書きましょう。
- ② 覚えるまで何度もていねいに書きましょう。
- ③ 読みながら漢字の練習をしましょう。

[**算数**]

- ① 数字をていねいに書きましょう。
- ② 終わったら見でしをしましょう。
- ③ 問題作りに挑戦してみましょう。

【おすすめ学習(自主学習)】

- ① 教科書の文をノートに書き写してみましまう。
- ② 漢字を使ったことば作りや文作りをしてみま しょう。
- ③ 今日の日記を、絵と文でノートに書いてみま しょう。
- ④ せつめいやまとめを3~5つの文で書いてみ ましょう。
- ⑤ 時計の読みがを練習してみましょう。
- ⑥ ものさしでいろいろなものの長さを測ってみま しょう。(2年生)
- ⑦ いろいろな養さをノートに書いてみましょう。 (2年生)





学習時間 3・4年生40~60分

- ① 文章を正確に、口を開けてはっきり読みましょう。
- ②様子や気持ちを考えて読みましょう。

- ① 正しい筆順で、「とめ・はね・はらい」に気を付けて書 きましょう。
- ② 漢字練習の横に読みがなを書き、読みながら練習を 読み しましょう。

【算数】

- ① 計算式や筆算を必ず書きましょう。
- ② 確かめ算などをして、必ず見直しをし ましょう。
- ③ 自分で問題を作って解いてみましょう。

【おすすめ学習(自主学習)】

- ① 前の学年の漢字・熟語の練習をしてみましょう。
- ② 漢字を使った言葉作りや文作りをしてみましょう。
- ③ 漢字辞典や国語辞典を使って分からない言葉を調 べてみましょう。
- 4 ローマ字の練習をしてみましょう。
- ⑤ 説明やまとめを100字ぐらいで書いてみましょう。
- ⑥ 分度器や三角定規、コンパスを使って図形を描いて みましょう。
- ⑦ ものの数や変わり方を表やグラフで表してみま
- ⑧ 地図記号や都道府県名を覚えてみましょう。 * ず ちょう (地図帳)
- ⑨ リコーダー・けんばんハーモニカの練習をしてみま
- ⑩ 身近な植物や生き物の観察をしてみましょう。



学習時間 5-6年生60~90分

① 情景を思い浮かべながら感情を込めて読みましょう。 ② 古文や俳句などを暗唱しましょう。

- ① 漢字の成り立ちを漢字辞典で調べましょう。
- ② 部首に気を付けて、正しい筆順で、読みながら書きま
- ③ 漢字(熟語)を使った単文作りをしましょう。

- ① 主題(文学的な文章)や要旨(説明的な文章)を字数 に制限をつけて書きましょう。
- ② 美しいと感じる表現を書き抜きましょう。

0

- ① **正しい計算の順序**(×÷+-など) に気を付けて計算しましょう。
- ② 確かめ算などをして、必ず見直しを しましょう。
- ③ 自分で問題を作って解いてみま
- ④ 立体を見て見取り図を描いてみましょう。
- ⑤ コンパスで模様を描いてみましょう。

【おすすめ学習(自主学習)】

- ① 前の学年の漢字・四字熟語の練習をしてみましょう。
- ② 漢字辞典や国語辞典を使って分からない言葉を調べて みましょう。
- ③ ことわざ・四字熟語・慣用句などを調べてみましょう。
- ④ 新聞を読んだり、ニュースを見たりして、興味のあること を調べましょう。
- ⑤ 調べたことなどを200字ぐらいに まとめてみましょう。
- ⑥ 百人一首を覚えてみましょう。
- ⑦ 身の回りの数の変化や割合をグラフ や表で表してみましょう。
- 8 地図帳などを使って、山地や山脈、
- 平野、川などの日本の地理や歴史を調べてみましょう。
- ⑨ 家庭科で学んだことを活かして何か作ってみましょう。
- ⑩ 身近な植物や生き物の観察をしてみましょう。
- ① 社会や理科の教科書の太字を中心に書き出してみま しょう。

学習時間 中学生90~120分間

【国語】

- ① 授業で出る課題はやりきりましょう。
- * 漢字練習は楷書で。(小テストあり)
- ・テスト前プリント(学期2回)

あんしょう さくぶん・暗唱と作文

- ② とにかく、少しずつ中身の深い本に親しみましょう。
- ③ 新聞やテレビ、インターネットなど、文章が書かれている ニュースや記事に触れましょう。
- ④ ワークはふだんから、授業でやったところはやってみましょう。 (特に、意味調べは自分で辞書を使いましょう。)

- ① 例題を書き写し、解き方を理解しましょう。
- ② 問題集などを利用して、よく似た問題に慣れましょう。
- ③ 間違えた問題は再度解いてみましょう。分からないところは たた。 からした とちゅうしき 答えを書くだけでなく、途中式もしっかり書きましょう。

- ① 教科書を何度も読みましょう。
- ② 年代順に年表を作ってまとめたり、地図を描いたりしながら じゅうよう ご 〈 重要語句をまとめてみましょう。
- ③ 新聞やテレビのニュースで、地域や社会の出来事などにつ いて自分がどう思うか考える習慣を身に付けましょう。

- ① 問題集をなぜそうなるのかを考えながら解きましょう。解き方 や考え方をノートに丁寧にまとめましょう。
- ② 公式や定理、重要な語句(教科書の太字部分)をノートにまと めたり例題を解いたりしましょう。
- ③ テレビの科学番組を見たり、科学に関する本を読んだり、 まうしょくぶつ なまえ おぼ かんげんしょう 動植物の名前を覚えたりするなど、身の回りの自然現象に ^{きょうみ} も 興味を持ちましょう。

- ① 単語帳や熟語カード、単語練習表を活用して単語の綴りや 意味を覚えましょう。必ず覚えたかセルフチェックをしよう。
- ② 授業で習った基本文型や文法を用いて英文を作ってみま
- ③ ワークや参考書の問題をたくさん解きましょう。
- ④ 自己紹介、他者紹介、町紹介、夢、手紙、お気に入りの ものなど、英作文を書いてみましょう。
- ⑤ 前から意味がとれるように、教科書を何回も繰り返して読み ましょう。





8コマ学習(授業の宿題と自主学習)は毎日欠かさず行いましょう。基本的な生活習慣を大切にしましょう。早寝・早起き・朝ご飯

〈自ら学ぶ力をつけるために〉

- ① 自分の学習課題を見つけ、目標やめあてを立てる。
- 学習を行う。(テストやプリントなどで自分が間違えた問題を解き直す。苦手な問題の類似問題を行う。大事なことやポイントをまとめる等)
- ③ その自主学習でつけた力を振り返る。